



2021.6. JUN
2021.7. JUL
2021.8. AUG

奏の杜園だより

Kid's★garden

梅雨晴れの青空が爽やかで貴重な季節となりました。雨の日など子ども達が飽きないように日々の保育にも工夫を凝らしていきたいと思ひます。この季節、着るものにも気を使ひますね。けやき組の男の子は毎朝の天気予報を見てその日着る服を自分で決めているそうです。私はその子の服装を見て“今日は暑くなるんだ！”と確認したりする事があります（笑）服と同じように空調にも気を使ってあげて下さい。子ども達は大人の腰より低いところで過ごしています。冷房をつける時は大人のひざ下のあたりの温度を意識して設定し、冷やし過ぎないようにして下さい。概ね3才までに備わってしまうと言われる『自律性体温調節反応』には、体温を維持・調節する為、暑い時は環境中への体熱の放散を調節する反応と、寒い時は体内で熱の産生を行う反応とがあります。空調設定を大人中心とせず、夏の暑さや冬の寒さを沢山経験させて自己調節機能を発達させてあげて下さいね！

『我が家の子育て2021-③』西家編 かりん組

我が家にはくみ組からかりん組へ進級した2歳になる娘がいます。かりん組にも徐々に慣れてきたところです。言葉もたくさん覚えて、魚を「かさな!」、歌の影響かきのこを「どこきのこ!」と言って毎日笑わせてくれます。ただ私の口癖なのか娘も「ちょっと待っててねー」と言うようになってしまいました…。本当によく見ていて、すぐに真似してしまうので注意しなければと思うこの頃です。まだ朝保育園に預けるときにしょんぼりしている時があるので、毎日たくさん抱きしめてたくさん大好きだよと言って愛情を注ぐようにしています。娘も「ママしゅきーぎゅーっ」と言ってくれるので、親のした事は返ってくるなとつくづく思ひます。こちらからもたくさん愛情を注ぎ、愛情深い子になってくれたら嬉しいです。

園芸保育の取り組みと想ひ

コロナ禍以前は、バスを使い遠足や芋掘りなどの収穫体験などを楽しんでいました。しかし、バスの利用が密であるとの理由で今はそれが叶わないで状況です。そんな事もあり園内にたくさんのお花や野菜を栽培し子ども達と楽しんでます。そんな中、けやき（年長）組担任より“子ども達にお芋掘りを体験させてあげたいんです！”との熱い申し出があり、園庭の南側入ってすぐの所に狭いですが、サツマ芋畑を作りました。本格的な収穫体験とまでいきませんが、植え付けから収穫まで楽しみたいと思ひます。そして2階テラスにはアサガオ、ひまわり、その他のお花。あじさい（年少）組は例年通りゴーヤカーテン。ふじ（2才）組は春先の藤棚など、これからも楽しんで行きたいと思ひます！！

新シリーズ [主任・学年主任コラム] 第3弾 微笑みの！河野ちはる学年主任

4月、新入園児のお友だちも入園してきて、泣き声や笑い声などたくさんの音で、園はとてにぎやかに始まりました。この音に変化が始めたのは、新しいクラスに慣れてきたこの頃。先生の優しい声や、子どもたちの大好きな歌、体操の曲が流れてきた時に、泣き声がピタッと止まったり、リズムに合わせて体を動かしたり。音楽って魔法のように、とっても素敵なんです♪人のやさしさに触れたり、こころ浮き立つことがあると思わず、歌が口をついてでできます。（私は、幼児クラスの子もたちと関わることが多いのですが、子どもたちの鼻歌はよくトイレで聞くことが多いのですよ 笑）音楽には人間性を高める効果があり、合唱や合奏を経験することで協調性が生まれます。園では、行事や月の歌、手遊び、合奏、オペレッタやリトミックなどを保育で取り入れています。ぜひ、ご家庭でも園で歌ったり、踊ったりしている音楽を一緒に楽しんでみたらいかがでしょうか！奏の杜園を素敵な音色で溢れさせたいと思ひています。

【6月スケジュール】

- 3（木）歯科検診
- 4（金）内科検診
- 8（月）尿検査（2次）
- 10（木）避難訓練
- 15（月）誕生会（ひのき・けやき）
- 17（木）誕生会（上記以外）
- 28（月）チーバくん来園
- [月] 課外英語（けやき組）
- [火・水] 午後 / ピアノレッスン
- [水] 午前 / 英語
- [金] 午前 / 体操
- 午後 / 課外新体操・キッズダンス

【編集後記】登園時にぐずって泣いてしまう子に魔法の声掛けがあります。それは“メダカさん観に行こうか！”です。ピタッと泣き止むことがあります。どんなに“大丈夫よ！”と声掛けするよりも効果がある時があります。お散歩でワンちゃんに遭遇した時なども子ども達は心を奪われます。生き物や自然にはそんな魅力があります。“興味”“関心”“好奇心”が子どもを成長させる三大要素だと私は確信しています。ママやパパと離れないといけない寂しさ、何か原因ははっきりしないけどグズグズの時なども、この三つが重なると子ども達の心はそちらに向かいます。そんな心の動きをグズっている時だけに使うのはもったいなくありませんか。普段の生活にも積極的に取り入れて、子ども達の心の安定や成長を促してみても如何ですか。家で魚さん飼ひ始めたんですよ！”とお声掛けして下さる保護者の方がいます。そんな声を聞くのが嬉しいです☆彡 園長 拝